

(対象期間：2023/12/25～2024/1/5)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2022年12月末～2024年1月5日)

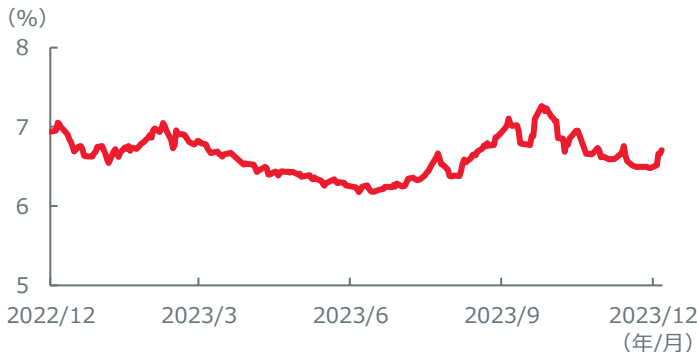


【株式市場】

27日は薄商いの中、インドネシア株式市場は小幅高となりました。28日は銀行株にけん引され堅調に推移しました。29日は素材株の下落などから市場は軟調な展開となりました。2日は素材株の反発などから上昇し、3日は利益確定の売りなどに押され市場は反落しました。4日はエネルギー株および銀行株に海外投資家からの資金が流入し、市場は史上最高値（終値ベース）を更新しました。5日は電力、通信株などの下落から市場は小幅安で引けました。インドネシア株式市場は昨年12月22日比で上昇しました。

2023/12/22	2024/1/5	変化率
7,237.52	7,350.62	+1.56%

【債券市場】 インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2022年12月末～2024年1月5日)

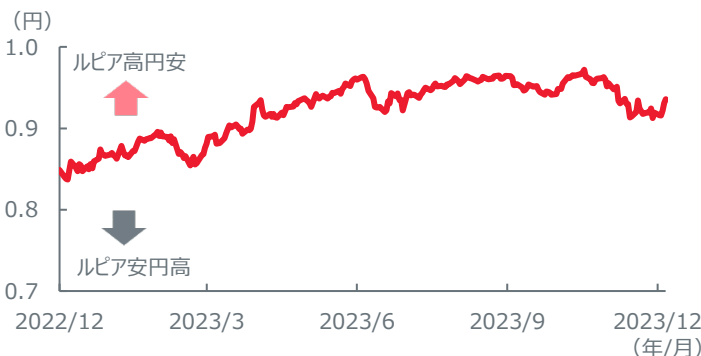


【債券市場】

27日から29日は小動きの中、インドネシア国債の利回りは低下（価格は上昇）しました。2日に発表された2023年12月の消費者物価指数（CPI）は前年同月比2.61%と市場予想を下回り、前月より鈍化しましたが債券市場への影響は限定的でした。3日から4日、米国の経済指標が好調な結果となる中、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ予想が後退した結果、米国債金利が上昇し、インドネシア国債も連動して金利が上昇しました。10年国債利回りは昨年12月22日比で上昇しました。

2023/12/22	2024/1/5	変化幅
6.496	6.707	+0.211

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2022年12月末～2024年1月5日)



【為替市場】

25日の週は前週から米利下げ期待を織り込み軟調だった米ドルはクリスマス休暇で薄商いの中、下落して始まりました。同休暇明けの27日アジア時間ではルピアを含む多くのアジア通貨が対米ドルで上昇して始まり、レンジ内で推移して年末を迎えました。年明けは米国の雇用統計や求人件数など重要指標の発表を控えて米ドルは上昇基調で推移し、ルピアを含む多くのアジア通貨が対米ドルで下落しました。ルピアは対米ドルで昨年12月22日比で下落、対円では上昇しました。

2023/12/22	2024/1/5	変化率
0.9176	0.9358	+1.98%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがあります。将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。